【LINE】LINE、世界1億5,000万ユーザーを突破

2013年05月01日

スペイン・南米での利用拡大に加え、アフリカ等の新規市場にも本格的に参入
サービス公開から約23ヶ月で達成

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森川 亮）は、同社が運営する無料通話・無料メールスマートフォンアプリ『LINE（ライン）』（http://line.naver.jp/）の登録ユーザー数（iPhone／Android／Windows Phone／BlackBerry／Nokia Ashaアプリ・フィーチャーフォン総計）が、4月30日時点で世界1億5,000万人を突破いたしましたので、お知らせいたします。

■登録ユーザー数の推移グラフ



LINEは、マルチデバイス・マルチキャリア対応グループコミュニケーションサービスとして、2011年6月23日にサービスを開始。サービス公開から約19ヶ月となる2013年1月18日に世界1億ユーザーを突破いたしました。4月2日には、昨年末よりユーザーを伸ばしていたスペインが、ヨーロッパ圏で初めて1,000万ユーザーを突破。これまではアジア地域を中心に成長してきましたが、スペインでの成長を契機に、同じスペイン語圏である南米地域でもユーザーが拡大しています。利用地域が広がったことにより、LINEでは、新たにスペイン語、フランス語、ポルトガル語にも対応し、現在12ヶ国の言語に対応しています。

また、2月には、Nokia Corporationと戦略的提携を結び、Nokiaの低価格スマートフォンシリーズ「Asha（アシャ）」 向けにLINEを提供。東南アジア、中南米、中東、アフリカ等の新規市場に本格的に参入し、マーケットの拡大も順調に進んでいます。

これにより、成長スピードが更に加速した結果、このたび4月30日時点で、世界の利用者数が1億5,000万人を突破いたしました。

さらに、LINEはプラットフォームとして様々な連携アプリ・サービスを展開。ゲームプラットフォーム「LINE GAME」においては、3月10日時点で累計ダウンロード数が1億件を突破（当時提供していた16タイトルの累計）。現在、「LINE GAME」のラインナップは全24タイトルにまで拡大するなど、精力的に新タイトルの提供を行なっています。加えて、コンテンツプラットフォームとしては、LINEの公式カメラアプリ「LINE camera」が、4月22日時点で累計ダウンロード数が世界3,000万件を突破するなど、コミュニケーションを活性化させるコンテンツ・サービスが好評を得ています。

LINEでは、海外市場での展開を加速し、更なるユーザー基盤の拡大を図るとともに、世界中の人々の生活インフラになることを目指して、継続的な利便性の向上と機能拡充を行ってまいります。